

令和8年度 第54回三重県中学校バドミントン大会要項

1. 主催 三重県中学校体育連盟・三重県教育委員会・鈴鹿市教育委員会
2. 後援 三重県バドミントン協会・中日新聞社・(公財)三重県スポーツ協会
3. 日時 令和8年7月28日・7月29日
28日 午前8時30分 監督者会議 29日 午前8時30分 打ち合わせ
9時00分 開会 午前9時00分 競技開始
9時30分 競技開始
*2日目のみ出場の場合は1日目の監督会議に出席しなくてもよいが、会議内容については同地区の監督、専門委員から情報共有してもらえらるようしてください。
4. 会場 AGF鈴鹿体育館
5. 種目 団体戦………7月28日 個人戦 単・複………7月29日
6. 競技方法 ○団体戦は、男女ともトーナメント方式の15点3ゲームで行う。各試合は、2ダブルス・1シングルスで行い、2試合先勝をもって以後の試合を打ち切る。(どちらかが初回戦の場合は3試合行う。(勝者が決まった場合の第2ダブルスは1ゲーム)) 出場選手は、1チーム5名以上7名以内とし、単複は兼ねられない。
○引率・監督及びコーチ
(1) 引率者・監督・コーチは該当中学等に勤務する校長・教員・部活動指導員や校長が適切と判断した外部指導者、地域スポーツ団体の責任ある代表者・指導者とする。マネージャーは生徒でもよい。但し、外部指導者の場合は「コーチ確認書」(三重県中体連HPからダウンロード)を当日受付に提出する。
(2) 引率者・監督及びコーチは、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとし、校長は、この点を確認して参加申込書を作成する。地域スポーツ団体においては、体罰やハラスメントについて団体内での規則を持ち、その規則に抵触しない者であることとし、責任ある代表者はこの点を確認して参加申込書を作成する。
(3) 外部指導者の制限
ア 該当校以外の中学校教職員は外部指導者になれない。
イ 同一人が複数校の外部指導者として登録することは認めない。(競技が異なる場合も含む)
○個人戦は2名までベンチに入ることができる。有資格者は以下の通りとする。
① 団体戦登録選手 団体戦登録監督、コーチ、マネージャー、団体戦選手
② 個人戦のみ出場選手 登録された監督(校長・教員・部活動指導員・校長が適切と判断した外部指導者・地域スポーツ団体代表者、指導者)
③ ①、②共通 校長、地域スポーツ団体代表者が認めた者として申請された者
○男子団体：地区による出場校予定数は次の通りとする。
(三 四 三 鈴 亀 二 津 三 松 多 一 伊 度 四 鳥 志 一 中 部 一 南 部 一)
○女子団体：地区による出場校数は次の通りとする。
(三 四 二 鈴 亀 一 津 三 松 多 一 伊 度 四 鳥 志 一 尾 北 一 北 部 一 中 部 一 南 部 一)
○個人戦は、単複をトーナメント方式で行う。15点3ゲームとする。
出場選手は、各地区代表とし、単複を兼ねて出場できない。

中体連共催大会単・複ベスト4入賞者に出場者枠を与える。

専門部のない地区（桑員・伊賀・熊南）の選手については、令和8年6月13日14日に行われる中体連共催大会でベスト32以上の成績をおさめること。

7. 競技規則 現行の日本バドミントン協会競技規則による。
8. 使用球 水鳥シャトル 日本バドミントン協会第2種検定合格品 ヨネックスエアロセンサ
9. 服 装 使用ウェアは、日本バドミントン協会検定合格品も可とする。背中にゼッケンをつける。
(チーム内に同姓がある場合は、名前の1字目を小さく入れること。*フルネームではないので注意すること)
クラブチームのチーム名については、略称ではなく正式名称とする。

(字は黒または濃紺)



20 cm以内

30 cm以内

10. 参加料 1人1500円(大会当日、参加校受付をする際に現金で支払う。)
11. 参加申込 三重県中体連のHPから申し込みエクセルファイルをダウンロードし、必要事項を記入の上、メールに添付し送信する。

(締め切り) 令和8年7月22日(水) 15:00必着

(送付先) mie.chutairen.bad@gmail.ne.jp バドミントン専門委員長 宛

*送信が確認され次第、メールで返信するので、7月23日朝8:00までに返信がない場合は連絡を下さい。

*当日受付で提出するものは参加料と必要に応じてコーチ確認書や変更届、「指導員資格および公認審判員資格」確認書(申し込み後、大会連絡とともにメールで配布します)などです。

(印入りの紙の申し込み書は必要ありません)

12. 備 考
- 参加校の多少により競技方法を一部変更することもある。
 - 団体2位 個人4位までは東海大会へ出場できる。(チャレンジ:団体・個人可)
 - 大会に参加する選手へ事前にプログラム等に名前等の個人情報を掲載することについて同意を得る。また、大会結果を報道機関に伝えるとともに名前等の個人情報をホームページに掲載することにも同意を得る。参加する選手の同意の意思確認は、「大会申込用紙」で行う。同意しない場合は、大会申込書選手名の備考欄に「否」と記入。また、県総体で「同意の意思確認」ができた選手については、以後の大会(東海大会・全国大会)に関しても、個人情報提供の承諾を得たものとする。
 - 組み合わせについては、三重県中体連バドミントン専門部に一任とする。

13. 地域スポーツ団体等に所属する中学生の参加資格については以下の通り、全国中学校体育大会の基準を満たすこと

地域クラブ活動の参加特例における各競技部細則 (R6.10.11)

日本中学校体育連盟バドミントン競技部『地域クラブ活動の参加細則』

1 参加を認める種目

- (1)男・女団体戦、男・女個人戦(シングルス・ダブルス)とする。
- (2)シングルス・ダブルスを兼ねて出場することはできない。

2 地域クラブ活動の要件

- (1)地域クラブ活動の所属員は、代表者・事務担当者(日本バドミントン協会・都道府県協会登録の際の管理者)・指導者・所属中学生とする。所属中学生以外は、成人(20歳以上)とする。
- (2)1つの活動母体から登録できるのは1チームのみとする。

3 地域クラブ活動の所属員

(1) 所属中学生

①当該年度の夏季全国大会出場につながる大会(地区大会、都道府県大会、ブロック大会等)に出場できるのは、一人1回のみである。

- ②夏季全国大会出場につながる最初の大会への出場後の移籍変更はできない。
- ③指導者を除く地域クラブ活動の所属員は、他の地域クラブ活動に重複して登録はできない。

4 協会登録について

(1)大会への参加を希望する地域クラブ活動の所属員は、日本バドミントン協会・都道府県協会会員登録及び年会費支払いを行うこと。

(2)協会登録の際の注意点

- ①「団体登録申請書」において、(ア)代表者：協会登録の際に協会登録システム上の『代表者』として位置づける (イ)事務担当者：協会登録の際に協会登録システム上の『管理者』として位置づける
- ②協会登録する際に、当該地域クラブ活動の代表者・事務担当者・所属中学生は、重複して他の地域クラブ活動や中学校において代表者・事務担当者登録や中学生登録はできない。

5 『指導資格を有する指導者』の資格要件について

(1)地域クラブ活動の指導者は、日本バドミントン協会公認審判員資格（3級以上）を取得していること。
（取得が困難な場合は、都道府県の審判講習会に参加すること）

(2)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（バドミントン）資格所持者が最低1名は所属していること。

- ①短期間で取得が困難な場合は、団体登録後3年以内に取得することを可とする。
- ②コーチングアシスタント、スポーツリーダー、スタートコーチ、他競技の指導者資格、スポーツ少年団スタートコーチも含む。

6 ブロック大会・都道府県大会・地区予選会の参加申込の際の要件 各主催中学校体育連盟の判断に委ねる。

7 全国大会参加申込の際の要件

(1)監督・マネージャー（生徒）・外部指導者（コーチ）、個人戦出場許可申請者（成人）は、当該地域クラブ活動の所属員代表者・事務担当者・指導者・所属中学生）とする。

(2)当該地域クラブ活動の所属員（代表者・事務担当者・指導者）が、全国大会に出場する際、重複して他の地域クラブ活動や中学校の監督・マネージャー（生徒）・外部指導者（コーチ）、個人戦出場許可申請者（成人）になることはできない。

* 3②と4について三重県中体連バドミントン専門部としての補足・・・日本バドミントン協会登録を地域スポーツ団体名で行い、三重県中体連登録を同名で行うこと。4月に登録したチームからの移籍は転校などのもの以外は認めない。（登録をせずに出場できる試合も含めて）試合の大小に関わらず、試合に出場した時点でそのチームに登録した（するもの）とみなし、その後年度内は違うチームでの登録（試合出場）は認めない。